

本校の沿革

- 明治 5年 学制頒布により、旧仮屋を廃して、校舎に充て、学校と称す。
11年 川西村に川西小学校、川添村に川添小学校を設立
15年 吉松小学校を設立（仮校舎）
16年 吉松小学校校舎を新築
19年 吉松尋常小学校、川西簡易小学校、川添簡易小学校となる。
その後、川添簡易小学校を吉松尋常小学校に合併する。
25年 川西簡易小学校を吉松尋常小学校に合併する。
29年 高等科を併設し、吉松尋常高等小学校となる。
- 昭和 15年 吉松国民学校となる。
22年 吉松町立吉松小学校となる。
23年 吉松小学校PTA創立
24年 学校給食開始
34年 県教育委員会研究協力校「道德教育」
35年 現校歌に改訂
37年 完全給食開始
38年 特殊学級開設
41年 プール竣工
42年 県教育委員会指定「国語教育研究」公開
43年 「えびの地震」発生。えびの地震のため5日間臨時休業
46年 台風19号により全校舎浸水
57年 屋内運動場竣工
58年 全国学校給食優良校として文部大臣賞を受賞
- 平成 元年 韓国釜山市安楽国民学校との絵画交流開始
8年 子ども像完成除幕式
9年 台風19号による大水害発生、臨時休業
17年 旧吉松町と旧栗野町の合併により湧水町が誕生。
湧水町立吉松小学校となる。
18年 県北部豪雨災害により、校舎等床上浸水152cmを記録
22年 新校舎落成記念式典
23年 運動場改修工事完了
24年 プール改修工事完了
28年 ICT機器整備（校務用パソコン整備等）
30年 特別支援学級（クローバー学級）開設
- 令和 元年 普通教室へ冷暖房設備を設置
始良・伊佐地区研究協力校「学力向上（算数）」研究公開
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業（3月）
2年 始良・伊佐地区研究協力校「学力向上（国語）」指定
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業（4月）
3年 特別支援学級（コスモス学級）開設
県総合教育センター（国語）会場校
始良・伊佐地区研究協力校「学力向上（国語）」研究公開
4年 冷暖房設備設置（コスモス学級・図工室・多目的室・理科室・家庭科室）
創立150周年記念式典開催
5年 始良・伊佐地区研究協力校「学力向上（算数）」指定
6年 県総合教育センター（算数）会場校
始良・伊佐地区研究協力校「学力向上（算数）」研究公開
7年 南日本新聞「校歌の風景」掲載
町人権同和教育推進協議会会場校
8年 始良・伊佐地区教育論文・実践記録「緑の教育賞」受賞（4年連続）